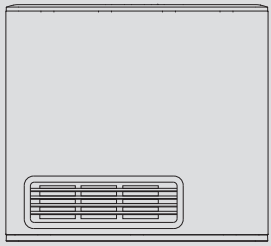
大阪ガス

ガスファンヒーター 家庭用

取扱説明書（保証書付）

型番	型式
140-5862	GFH-2404S
140-5872	GFH-2404S



1時間に1〜2回程度（約1〜2分）、換気する

室内で換気不十分な状態で使用すると、一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故の原因になります。

換気必要

はじめに

ごあいさつ…… 2
こんなことができます…… 2
必ずお守りください
（安全上の注意）…… 3

ご使用前に

各部のなまえとはたらき… 10
初めてお使いになるときは‥ 12

暖房運転 14

より便利に

スポット暖房運転…… 16
おはようタイマー…… 18
おやすみタイマー…… 20
タイマーの組み合わせ…… 21
エコ運転…… 22
操作ロック…… 23
自動消火機能…… 24
ブザー音の有無の切り替え‥ 25

長くご利用いただくために

日常の点検・お手入れ…… 26
こんなときは…… 28
停電したとき…… 28
運転中に、フィルター掃除
ランプが点滅(赤色)したとき… 28
長期間使用しないとき… 28

困ったときは

故障・異常かな?と思ったら‥ 29
アフターサービス…… 33

ご参考に

主な仕様…… 34
初期設定一覧・外形寸法図‥ 34
保証書……裏表紙

SBB80TJ

ごあいさつ

このたびはガスファンヒーターをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。
- この取扱説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。
- この製品は家庭用ですので、業務用のような使いかたをされますと、著しく寿命が縮まります。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。

絵表示の説明

»しくみ　ガスファンヒーターのしくみ　　注意　ご注意ください
★ヒント　使いかたのヒント

こんなことができます

暖房運転

温風でお部屋をあたためます。(☞P14)

連続して暖房運転すると、消し忘れ防止のため、自動的に運転を停止します。
<自動消火機能>(☞P24)

スポット暖房運転

暖房能力を固定してお客さまのまわりをあたためます。(☞P16)

お客さまの足元や周辺だけをあたためたいときに。

おはようタイマー

設定時間がたつと、自動で運転を開始し、1時間後に停止。(☞P18)

あたたかいお部屋でおめざめ。

おやすみタイマー

1時間たつと、自動で停止。(☞P20)

あたたかい状態で眠れます。

エコ運転

あたたまると、自動で設定室温を下げ、一時的に燃焼を停止。(☞P22)

お部屋があたたまると、自動的に室温を抑えたり、燃焼を停止したりして、効率よく暖房します。

操作ロック

スイッチ操作をできないようにします。(☞P23)

お子さまがいたずらしたり、誤ってスイッチを押したりしても作動しないように設定できます。

必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、次のような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

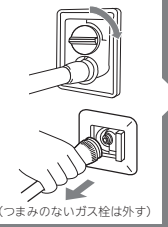
⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

緊急時・異常時は

⚠危険

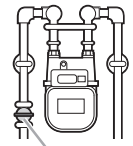
必ず守る
ガス漏れに気付いたときは、すぐに使用を中止して、下記の処置をする
そのままにしておくと、引火し、爆発や火災の原因になります。

1. ガス栓を閉める



(つまみのないガス栓は外す)

2. メーターのガス栓を閉める



ガス栓

3. 窓や戸を全開にする

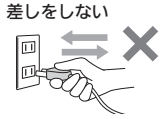
4. もよりのガス会社(供給業者)へ連絡する

火気禁止
ガス漏れ時は、下記の内容を守る
火や火花が引火し、爆発や火災の原因になります。

火をつけない

電気器具のスイッチの入・切をしない

電源プラグの抜き差しをしない



周辺で電話を使用しない

⚠警告

必ず守る
- 地震、火災などの緊急の場合
  ☞ただちに使用を中止し、ガス栓とメーターのガス栓を閉める(つまみのないガス栓は、ガス栓からガスコードを外す)
- 点火しない場合／使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合／使用途中で消火する場合
  ☞ただちに使用を中止し、ガス栓を閉める(つまみのないガス栓は、ガス栓からガスコードを外す)
- 使用中に異常があった場合
  ☞「故障・異常かな?と思ったら」(☞P29~32)に従い処置をする
  ※処置をしても直らない場合は、使用を中止し、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する

必ずお守りください(安全上の注意)-2

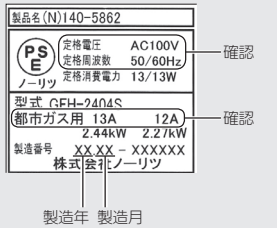
ガスコード・機器の仕様・換気について

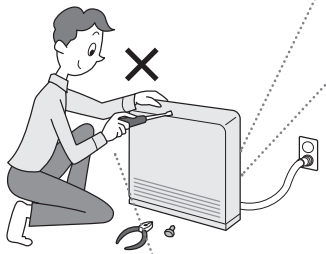
⚠警告

必ず本体背面の銘板に表示のガス種・電源を使用する

必ず守る

- わからない場合は、お買い上げの販売店または、もよりのガス会社(供給業者)に連絡してください。
- 他のガス種・電源を使用すると機器が正常に作動しなくなり、異常燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因になります。





⚠警告

修理・改造・分解は高度な専門知識が必要なため、お客さまご自身では工具を使用して絶対に分解したり修理・改造はおこなわない

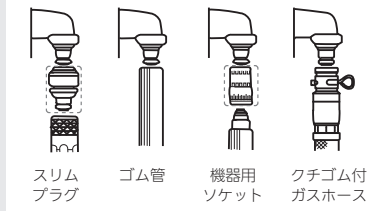
分解禁止

一酸化炭素中毒・火災・機器故障の原因になります。

⚠警告

スリムプラグ・ゴム管・機器用ソケット・クチゴム付ガスホースは使用しない

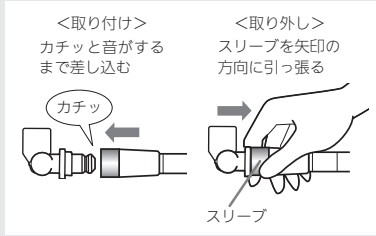
禁止



ガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。

必ず当社指定のガスコードを使用し、接続の際にはガスコードにゴミなどの異物がないことを確認し、確実に接続する

必ず守る



確実に接続されていないとガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。

⚠警告

1時間に1〜2回程度(約1〜2分)、換気する

換気必要

- 室内で換気不十分な状態で使用すると、一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故の原因になります。
- 換気扇を運転したり、風の出入りのある窓などを2か所以上開けたりすると、効率的に換気できます。
- 換気扇を運転するときは、換気扇から離れた位置にある窓を開けてください。(換気扇に近いと、十分に換気できない場合があります)

換気が十分にできない場所(窓が凍結する場所、地下室など)では、機器を使用しない

禁止

一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故の原因になります。

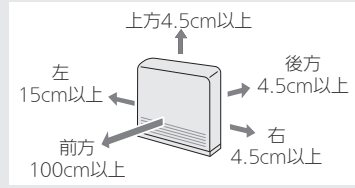
機器と周囲との距離・機器の設置場所などについて

⚠警告

機器と周囲とは十分な距離を設ける(壁面・家具・カーテンなどとは離す、暖炉など機器が囲まれる場所で使用しない)

必ず守る

十分な距離を確保しないと、火災や機器の過熱によるやけどの原因になります。



⚠注意

乾燥室、温室、飼育室など、特殊な場所に設置しない

禁止

植物が枯れたり、動物が死亡する原因になります。

⚠注意

スプレーや化学薬品・防虫剤などを使用する場所で使用しない

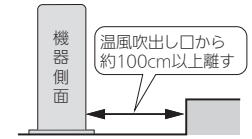
禁止

フロンガスや塩素系溶剤から腐食性ガスが発生し、金属がさびて機器故障の原因になります。また、刺激臭や異臭がしたり、健康を害したりする原因になります。

⚠注意

段差のある床面に置く場合は、温風吹出し口から約100cm以上離す

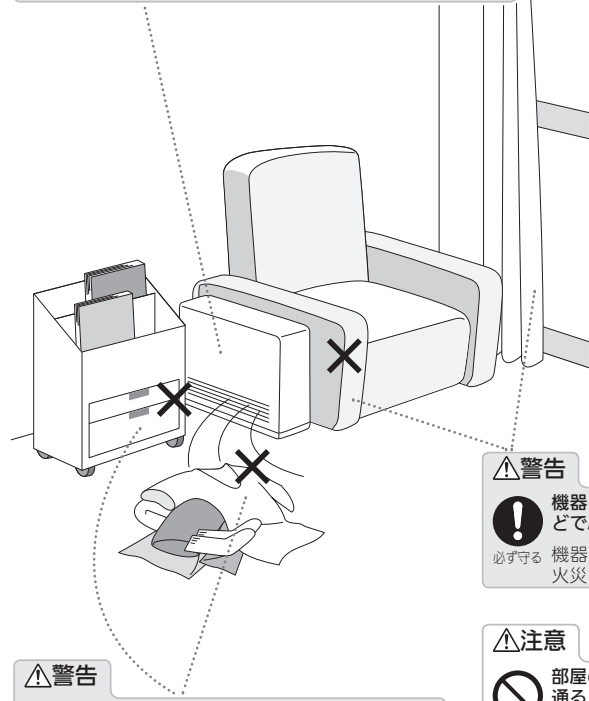
必ず守る



温風が当たる部分が変色したり、ひび割れしたりする原因になります。

機器は必ず水平な所(確実に設置できる所)に設置する

必ず守る



⚠警告

温風吹出し口の前に物を置いたり、温風吹出し口に紙・布・異物などを入れたりしない

禁止

機器が異常燃焼し、一酸化炭素中毒・やけど・火災・機器故障の原因になります。
また、温風が床面に滞留して、床やじゅうたんなどの変色・ひび割れの原因になります。

⚠警告

機器の背面(エアフィルター)を物やカーテンなどでふさがないように十分離す

必ず守る

機器が異常燃焼し、一酸化炭素中毒・やけど・火災・機器故障の原因になります。

⚠注意

部屋の出入り口など、人の通るところに置かない

禁止

機器が転倒し、機器故障の原因になります。

必ずお守りください(安全上の注意)-3

電源プラグ・お手入れなどについて

⚠警告

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない(束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない)
禁止
感電、ショート、火災の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む
必ず守る
差し込みが不十分だと、感電や火災の原因になります。

電源プラグのホコリは定期的に取る
必ず守る
ホコリがたまると、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

傷んだ電源コード、電源プラグは使用しない
禁止
感電、発熱による火災の原因になります。

⚠注意

掃除などで故意に水をかけない
水ぬれ禁止
感電や機器故障の原因になります。

⚠警告

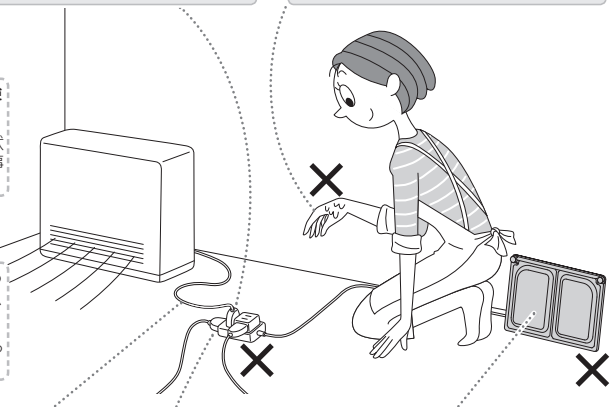
電源プラグはぬれた手でさわらない
ぬれ手禁止
感電の原因になります。

お願い

定期的に(3シーズンに1回程度)点検整備(有料)を受ける
機器内部にホコリがたまっている状態でそのまま使用すると、思わぬ事故の原因になります。

お願い

本体やエアフィルターをお手入れする際は、酸やアルカリ性洗剤、ベンジン、シンナーなどは絶対に使用しない
変色したり、部品が変形・破損する原因になります。



⚠警告

電源プラグは、電源コードを持たずに電源プラグを持って抜く
必ず守る
電源コードを持って抜くと、電源コードが破損し、発熱・火災・感電の原因になります。

⚠注意

エアフィルターを外したまま運転をしない
禁止
ホコリが機器内部に入り、機器故障の原因になります。

エアフィルターを外したときは、機器内部に触れたり、指や鉛筆などを入れたりしない
禁止
やけどやケガの原因になります。

⚠警告

電源コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100V以外で使わない
禁止
たこ足配線などで定格を超えた使いかたをすると、発熱による火災の原因になります。

⚠警告

電源プラグを抜いたり、ガス栓を閉じたりして、運転を停止させない
禁止
機器の過熱によるやけどや、機器の変形・機器故障の原因になります。

その他の警告・注意・お願い -1

⚠注意

暖房運転したまま移動しない
禁止
ガスコードが折れて異常燃焼の原因になったり、ガスコードの接続が不完全になりガス漏れの原因になったりします。
また、やけどの原因にもなります。

⚠警告

ガスコードは継ぎ足したり、壁・天井などを通したりしない
禁止
接続部からガス漏れが生じ、火災の原因になります。

お願い

雷が鳴りはじめたら、運転を停止し、電源プラグを抜く
そのままにしておくと、過電流により機器故障の原因になります。

⚠注意

小さなお子さまがいるご家庭では、お子さまが誤った使いかたをしないよう注意する
必ず守る
機器故障や思わぬ事故の原因になります。

⚠注意

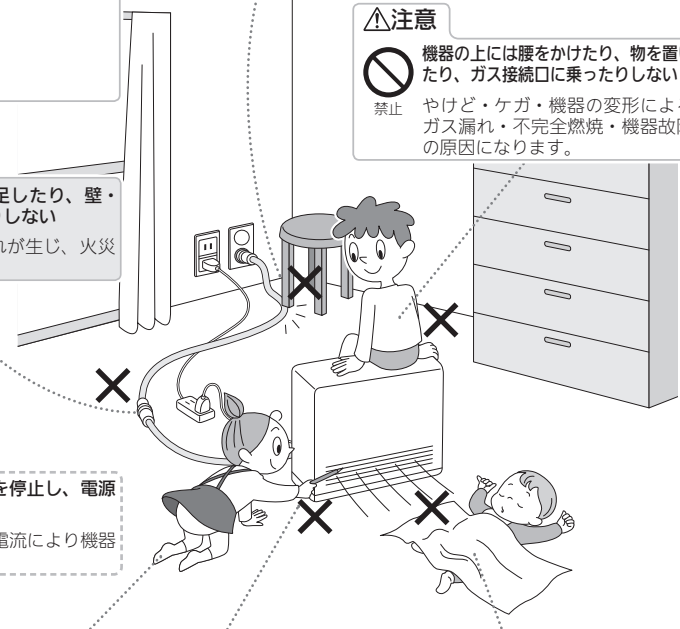
温風吹出し口に指や棒を入れたりふさいだりしない
回転物注意
ファンが高速で回転しているためやけど・ケガ・機器故障の原因になります。(特に小さなお子さまのいるご家庭はご注意ください)

⚠警告

ガスコードの上に物を載せたり、ガスコードを機器に触れさせたりしない
禁止
ガスコードが破損し、ガス漏れが生じ、火災の原因になります。

⚠注意

機器の上には腰をかけたり、物を置いたり、ガス接続口に乗ったりしない
禁止
やけど・ケガ・機器の変形によるガス漏れ・不完全燃焼・機器故障の原因になります。



⚠警告

温風を長時間、体に当てない
禁止
低温やけどの原因になります。
(特にお子さまやお年寄り、体の不自由な方、お酒や睡眠薬を飲まれた方が使用する場合には、まわりの人が注意してあげることが必要です)

暖房運転したまま就寝したり、外出したりしない(おはようタイマー、おやすみタイマーは除く)
禁止
酸欠による一酸化炭素中毒や、火災の原因になります。

必ずお守りください(安全上の注意)-4

その他の警告・注意・お願い -2

⚠注意

直射日光の当たる場所や、高温、多湿になる場所に置かない

禁止　機器故障の原因になります。

⚠注意

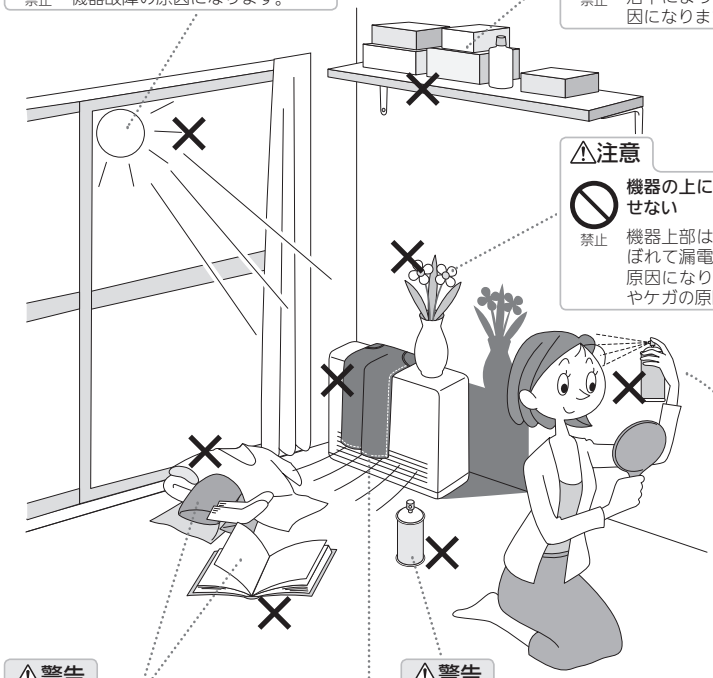
棚の下など落下物の危険のあるところでは使用しない

禁止　落下により、火災や機器故障の原因になります。

⚠注意

機器の上にコップや花瓶などを載せない

禁止　機器上部は不安定なため、水がこぼれて漏電すると、感電や火災の原因になります。また、機器故障やケガの原因になります。



⚠警告

燃えやすい物を近くに置かない(樹脂製品、本、タオルなど)

禁止　火災の原因になります。

⚠警告

機器の周囲では、スプレー・灯油・ガソリン・ベンジンなど引火のおそれのある物を置いたり使用したりしない

禁止　引火して火災の原因になります。

スプレーやカセットこんろ用ボンベなどを、温風の当たる場所に置かない、使用しない

禁止　熱でスプレー・ボンベなどの缶内の圧力が上がり、爆発する原因になります。

⚠注意

暖房以外の用途(衣類の乾燥など)には使用しない
また、衣類・毛布・シーツなどを機器の上に置いたり掛けたりしない

禁止　火災や事故の原因になります。
また、機器の変形・機器故障の原因になります。

お願い

機器の近くで、ヘアスプレーや制汗スプレーなどシリコンの入ったスプレーを使わない

機器内部や温風吹出し口にシリコンの白い粉が付着したり、吹き出したりすることがあります。また機器故障の原因になります。

⚠警告

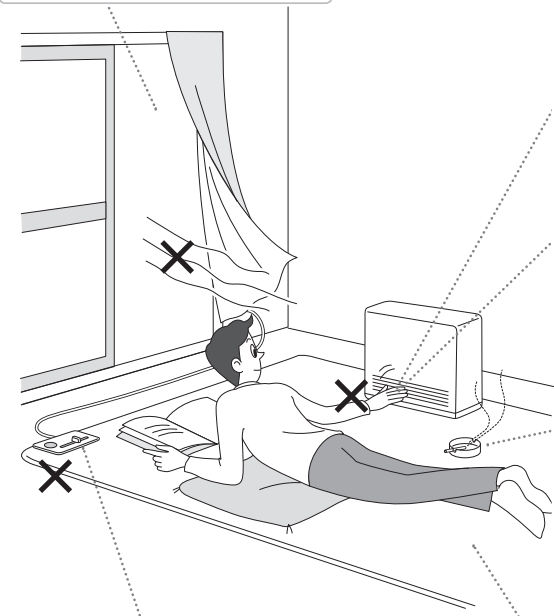
使用後は必ず運転を停止する

必ず守る　そのままにしておくと、火災の原因になります。

⚠注意

強い風の吹き込む所では使用しない

禁止　立ち消えや機器故障の原因になります。



お願い

業務用の用途では使用しない

この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

お願い

壁に掛けたり、机や台に載せて使用しない

落下や転倒により、ケガの原因になります。

⚠注意

使用中・運転停止直後は、操作部・取っ手以外は高温になっているので、手を触れない

接触禁止　やけどやケガの原因になります。

⚠注意

温風吹出し口のルーバーの角度を無理に変えない

禁止　機器故障の原因になります。
また、床やじゅうたんなどの変色の原因になります。

⚠注意

お部屋の空気が汚れているところでは使用しない

禁止　使用環境によっては、温風に巻き込まれたホコリやタバコの煙などにより、温風の当たる部分が変色する(汚れる)原因になります。

⚠注意

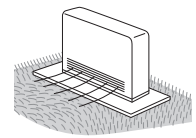
電気カーペット・温水マットの上には設置しない

禁止　機器の重みで、電気カーペット・温水マットが故障する原因になります。
また、電気カーペット・温水マットの熱により、機器が正しく制御できなくなる原因になります。

⚠注意

毛足の長いじゅうたん・クッションフロアー・その他熱で変色しやすい床面で使用する場合は、機器の下に丈夫な不燃性の敷き板などを敷く

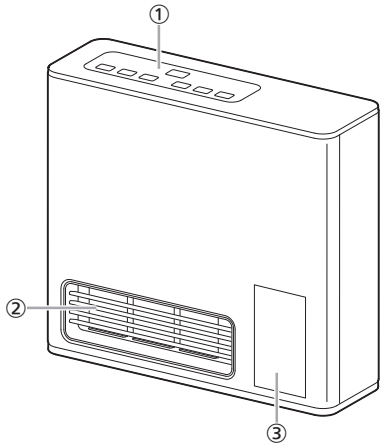
必ず守る　熱により、じゅうたんの毛足やクッションフロアーなどが変色する原因になります。



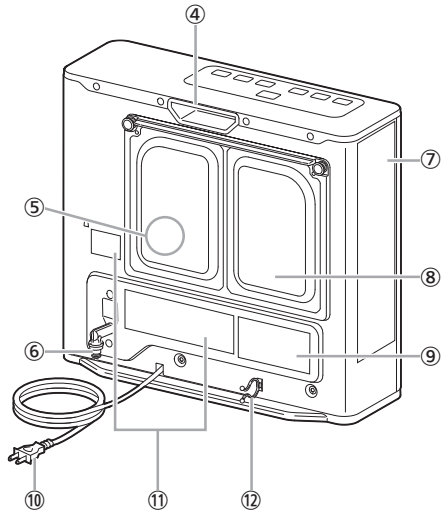
各部のなまえとはたらき

本　体

（正面）



（背面）



① 操作部
（☞右ページ）

② 温風吹出し口

③ 警告ラベル

④ 取っ手
機器を持ち上げるときは、ここを持ってください。

⑤ 温度センサー（エアフィルターの内側にあります）
ここで室温を測ります。

⑥ ガス接続口
- 360度回転します。
- 初めて使うときは、カバーを外してください。（☞P12）

⑦ 操作方法注意ラベル

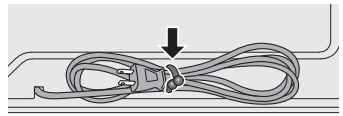
⑧ エアフィルター
- 燃焼用の空気を吸い込みます。
- 空気中のホコリが機器に入らないようフィルターでキャッチします。（☞P27）

⑨ 銘板
型番・ガス種・電源などを記載しています。

⑩ 電源プラグ

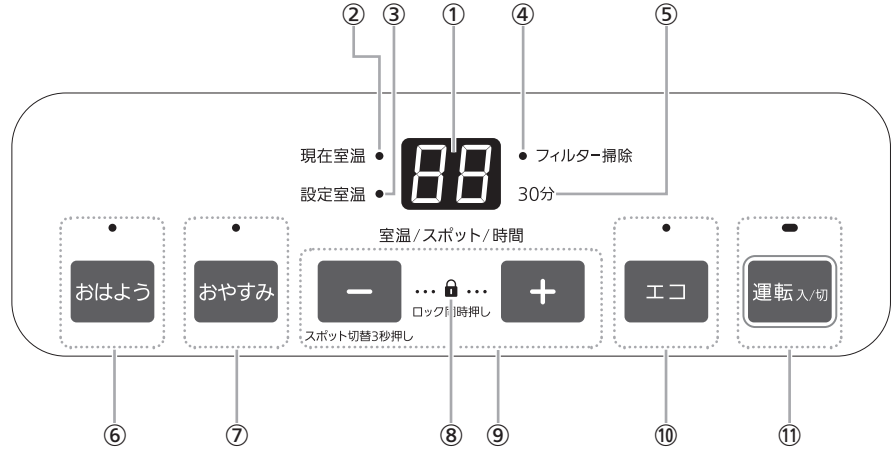
⑪ 接続口注意ラベル

⑫ 電源コードクリップ
※機器を使用しないときや移動するときは、電源コードを束ねて、電源コードクリップにはさんでください。



操作部

下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



① 表示部
- 現在室温（目安）や設定室温を表示します。（☞P14）
- スポット暖房能力を表示します。（☞P16）
- おはようタイマーの設定時間・残り時間を表示します。操作後、約10秒たつと表示部が少し暗くなります。（☞P18）
- 不具合が生じたとき、故障表示をします。（☞P31～32）

② 現在室温ランプ
- 現在室温（目安）を表示するとき点灯（赤色）します。

③ 設定室温ランプ
- 設定室温を表示するとき点灯（赤色）します。

④ フィルター掃除ランプ
- フィルター掃除が必要なときなどに点滅（赤色）します。（☞P28）

⑤ おはようタイマーを30分刻みで設定したときに点灯（赤色）します。

⑥ おはようスイッチ・ランプ
- おはようタイマーの設定・解除に。（☞P18）
- おはようタイマー設定中、ランプが点灯（緑色）します。（☞P18）
- おはようタイマーによる運転停止後は、点滅（緑色）します。（☞P19）
- ブザー音の有無の切り替えに。（☞P25）

⑦ おやすみスイッチ・ランプ
- おやすみタイマーの設定・解除に。（☞P20）
- おやすみタイマー設定中、ランプが点灯（緑色）します。（☞P20）

⑧ ロック表示
- 操作ロック中、ロック表示（🔒）が緑色に点灯します。（☞P23）

⑨ －＋スイッチ
- 室温の設定に。（☞P14）
- 通常の暖房運転・スポット暖房運転の切り替えや暖房能力の設定に。（☞P16）
- おはようタイマーの時間設定に。（☞P18）
- 操作ロックの設定・解除に。（☞P23）
- 自動消火機能の設定時間の切り替えに。（☞P24）
- ブザー音の有無の切り替えに。（☞P25）

⑩ エコスイッチ・ランプ
- エコ運転の設定・解除に。（☞P22）
- エコ運転中、ランプが点灯（緑色）します。（☞P22）
- 自動消火機能の設定時間の切り替えに。（☞P24）

⑪ 運転スイッチ・ランプ
- 暖房運転の入・切に。（☞P14）
- 暖房運転中、燃焼していないときはランプが緑色、燃焼中は赤色に点灯します。
- おはようタイマー設定中、ランプが緑色に点灯します。（☞P18）

初めてお使いになるときは

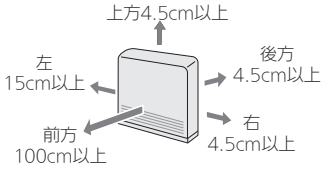
1 箱から機器を取り出す

- 機器を保護していたダンボールやビニールなどは、収納時に必要なため、捨てずに元の箱へ入れて、保管してください。
- 機器に貼ってあるチラシは、内容を確認してからはがしてください。

※ 操作部には保護フィルムが貼ってあります。

2 機器を適切な場所に置く

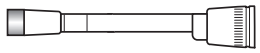
右の範囲内に障害物がないように置いてください。
（その他の注意点については、P5をご覧ください）



3 当社指定のガスコード（別売品）を準備する

- ガスコードの長さを確認して、お買い求めください。

○ ガスコード



ガスコードはゴム管などを継ぎ足して使用しないでください。（途中で消火するなどの原因になります）

× ゴム管

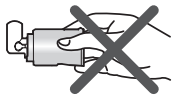
ゴム管接続など、間違った接続をすると、ガス漏れが生じ、火災や爆発の原因になります。

4 ガス接続口のカバーを外す

- このカバーは、ガスコードによる正しい接続を確認するためのものです。
- カバーが開かない場合は、間違ったガスホースです。必ず当社指定のガスコード（別売）を使用してください。

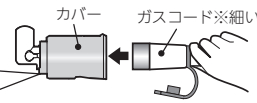
注意

手で外さない
壊して外さない

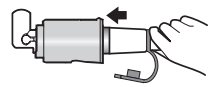


カバーを手などで強引に外したり壊したりしないでください。ケガをするおそれがあります。また、機器が故障してガス漏れの原因になります。

1 ガスコードをカバーに差し込む



2 そのままガスコードを奥まで強く押し込む



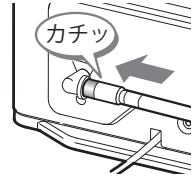
3 カバーが開くので、取り外す

外したカバーは捨てる

5 ガスコードを、ガス接続口に差し込む

ガスコードおよびガス接続口に、傷やゴミなどの異物がないことを確認してください。

- **細い方（先が金属）**を「カチッ」と音がするまで差し込む。
- 引っ張っても抜けないことを確認する。



うまくいかないときは…

ガスコードの「細い方（先が金属）」を差し込んでいますか？

○ 細い方（先が金属）

× 太い方

6 ガスコードの太い方の先端部分を、ガス栓に差し込む

ガス栓につまみやレバーがついている場合は、ガス栓を「開」にしてください。

- **太い方**を「カチッ」と音がするまで差し込む。
- 引っ張っても抜けないことを確認する。

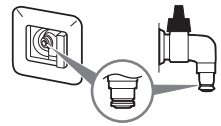
（ガス栓の例）

うまくいかないときは…

- ガスコードの先端を押し込んで元に戻し、再度差し込んでください。

- ガス栓の種類は正しいですか？（接続部の形状を確認してください）

○ コンセントガス栓



× ホースガス栓

赤い線がある場合は、専用プラグ（別売品）が必要です。お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。

7 電源プラグを電源コンセントに差し込む

注意

- **しばらく使用しなかったあとや、ガスコードを外したあとはガスコード内に空気が入ってしまい、再使用時に着火した時に笛が鳴っているような音が鳴る場合や火が消える場合があります**
  このような場合、機器が一度だけ再点火の動作をするため、点火に時間がかかることがあります。

- **初めてお使いになると、表示部に「11」「12」が点滅する場合があります**（☞P31）
  運転スイッチを「切」「入」してみてください。

- **ガスコードの取り替え**
  - 機器を取り替える際は新品と取り替えてください。
  - ひび割れして古くなったものや、傷んだガスコードは、必ず取り替えてください。
  - 詳しくはガスコードの取扱説明書をご確認ください。

暖房運転

温風でお部屋をあたためます。

手順

1 運転スイッチを「入」にする（暖房開始）

（例：現在室温22℃）

- 運転ランプ点灯。（燃焼中：赤色、燃焼停止中：緑色）
- 現在室温ランプ（赤色）点灯。
- 現在室温（目安）を表示します。

現在室温の目安

表示	L	1～30	H
現在室温（目安）	0℃以下	1～30℃	31℃以上

しくみ

- 機器に表示する現在室温と、実際の室温とは、必ずしも一致しません。
  - ・機器の裏側にある「温度センサー」で室温を測っているため、部屋全体の室温とは異なる場合があります。
  - ・運転停止後しばらくして再度運転した場合、燃焼開始後約3～4分間は、現在室温を高く表示する場合があります。

ヒント

- 設定室温より現在室温が高くなるのは、部屋の構造や機器の設置場所、外気温などの影響を受けているためです。設定室温を下げて様子を見てください。それでもあたたまりすぎるときは、いったん暖房運転を停止するか、エコ運転（☞P22）をお使いください。

2 室温を設定する

（例：設定室温23℃）

- 設定室温ランプ（赤色）点灯。
- 設定室温は記憶しています。
- 操作後、約10秒たつと現在室温（目安）の表示に戻ります。

設定室温の範囲

表示	L	12～26	H
設定室温	10℃	12～26℃	最大能力で連続燃焼

しくみ

- 停電したり電源プラグが抜けたりしても、設定室温は記憶しています。

■ 停止したいとき

運転スイッチを「切」にする

- 運転ランプ消灯。
- 表示部消灯。

注意

- **運転停止直後は、ファンが動いているので電源プラグを抜かないでください**
  機器内の温度を下げるためにファンを回して温風吹出し口より風を出します。（機器内に熱がこもると、変形や機器故障、やけどの原因になります）

お問い合わせの多い内容はコチラ！（故障ではありません）

こんなときは	こんなことが考えられます
運転（燃焼）しない	操作ロックをしていませんか？（☞P23）
	しばらく使用しなかったり、ガスコードを外したりしませんでしたか？（☞P13）
	表示部に「11」「12」が点滅していませんか？（☞P31）
	停止後、すぐに再運転しませんでしたか？温風吹出し口の風が停止してから再度運転してみてください。
電源プラグを差し込むと、すぐに表示部に「00」が点滅し、運転しない	運転中やおはようタイマー設定中に、電源プラグを抜きませんでしたか？（☞P31）
着火時に、「ピー」「ヒュー」「ポー」「キーン」と音がする	しばらく使用しなかったり、ガスコードを外したあとに、ガスコードに空気が入ったためです。（☞P13）
運転時に、「カンカン」「チリチリ」「コツンコツン」と音がする	機器内部の部品が熱によって、膨張・収縮するときの音です。
停止してもすぐにファンが止まらない	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
勝手に運転が停止する	表示部に「01」が点滅していませんか？（☞P31）

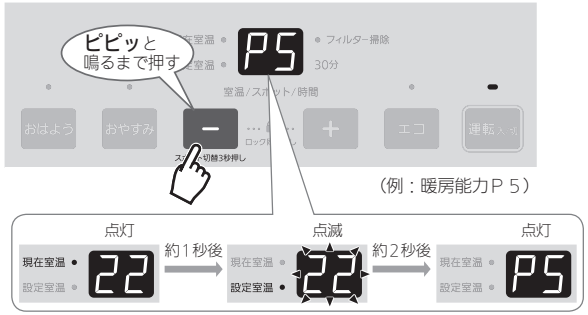
- 上記以外の故障や異常を感じたときは、修理を依頼する前に、まずP29～32をご覧ください。

スポット暖房運転

スポット暖房運転は、室温に関係なく暖房能力(5段階選択)を固定して運転できます。
お客さまの足元や周辺だけをあたためたいときに便利な機能です。

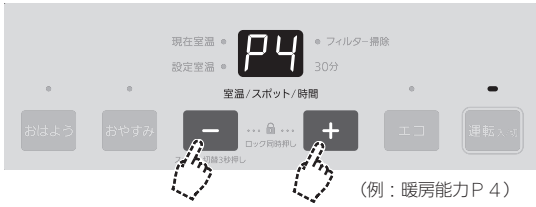
手順

1 暖房運転中、－を約3秒間押す



注意
- 設定室温を表示中にこの操作をすると、表示上は設定室温が1℃下がりますが、元の設定室温を記憶しています。

2 暖房能力を設定する



しくみ
- 暖房能力を切り替えると、温風温度と風量が変わります。

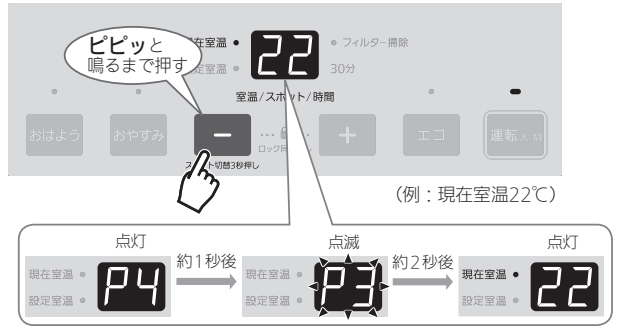
- 暖房能力は記憶しています。

暖房能力の目安

表示	P１ ⇔ P２ ⇔ P３ ⇔ P４ ⇔ P５
暖房能力	小 ⟷ 大

■ 解除したいとき

－を約3秒間押す



注意
- 暖房能力を表示中に、この操作をすると表示上、暖房能力が1段下がりますが、元の暖房能力を記憶しています。

- 通常の暖房運転に戻ります。
（スポット暖房運転開始前の設定室温を記憶しています）

下記の運転中に、スポット暖房運転をしようとした場合

運転モード	動作
エコ運転中	エコ運転が解除されます。（スポット暖房運転をやめると再開します）
おはよう・おやすみタイマーによる運転中	スポット暖房運転は受け付けません。（「ピピー」とブザーが鳴ってお知らせします）
おはようタイマーの運転待機中	スポット暖房運転は受け付けません。スポット暖房運転に切り替えようとして－を押すと、おはようタイマーの設定が優先されるため、おはようタイマーの運転開始時刻が30分早くなります。

スポット暖房運転中に、下記のスイッチを押した場合や操作をした場合

スイッチ・操作	動作
おはよう	運転が停止し、おはようタイマーの運転待機中になります。設定時間になると、スポット暖房運転は解除され、通常の暖房運転の設定室温で運転を開始します。
おやすみ	スポット暖房運転は解除され、通常の暖房運転の設定室温に切り替わり、1時間後に停止します。
エコ	エコスイッチは受け付けません。受け付けないことをお知らせするために、「ピピー」とブザーが鳴ります。
運転入／切	スポット暖房運転中に運転を停止し、再運転した場合にはスポット暖房運転を開始します。
電源プラグを抜く	スポット暖房運転中に運転を停止し、電源プラグ抜き差し後に再運転した場合には通常の暖房運転で開始します。

おはようタイマー

設定時間がたつと、自動で運転を開始し、１時間後に停止します。

準備

①ご希望の室温に設定しておく(☞P14)
最高26℃まで設定できます。(「H」に設定しても、おはようタイマー運転開始時に26℃に設定に変わります)

②何時間後(何分後)に運転を開始したいか、計算しておく
例)現在 午後10:30で、運転を開始したい時刻が午前6:00とすると、運転開始の時間は「7時間30分」後となります。

手順

1 おはようスイッチを「入」にする

(例：8時間後)

- おはようランプ(緑色)、運転ランプ(緑色)点灯。
- 初めて設定するときは「8」と表示しますが、以降はメモリータイマー機能(☞P19)により、自動的に運転開始までの時間を計算して表示します。
- 操作後、約10秒たつと表示部が少し暗くなります。

2 運転開始までの時間を設定する

(例：7時間30分後)

- 何時間後(何分後)に運転開始するかを設定します。
- 30分～24時間の間で、30分単位で設定できます。
- 操作後、約10秒たつと表示部が少し暗くなります。

注意
- スポット暖房運転中におはようスイッチを「入」にすると、運転が停止し、おはようタイマーの運転待機中になります。設定時間になると、スポット暖房運転は解除され、通常の暖房運転の設定室温で運転を開始します。

しくみ
- 暖房運転中やスポット暖房運転中におはようスイッチを「入」にすると、運転が停止し、おはようタイマーが設定されます。
- 停電したり、電源プラグが抜けたりすると
  - ・設定した時間はリセットされます。
  - ・おはようタイマー設定中の場合、おはようタイマーは解除されます。
  - ・再通電したとき、表示部に「00」が点滅します。(☞P31)
- おはようタイマー設定中に運転スイッチを押すと、おはようタイマーが解除されます。

ヒント
- おはようタイマーを以前に設定したことがある場合で、同じ時刻に運転を開始したいときは、手順2の操作は不要です。(☞P19「メモリータイマー機能」)

【設定時間がたつと運転開始】

- 30分単位で、残り時間を表示します。
- 残り時間が0分になり燃焼が始まったら、運転ランプ(赤色)点灯。

【1時間後、運転停止】

- 運転ランプ消灯。
- 表示部消灯。
- おはようランプ(緑色)点滅。
  (点滅を解除する場合は、運転スイッチを押す)

しくみ
- おはようタイマーによる運転時間は、1時間です。(変更できません)

注意
- おはようタイマー運転待機中にスポット暖房運転は受け付けません。スポット暖房運転に切り替えようとして－を押すと、おはようタイマー設定が優先されるため、おはようタイマーの運転開始時刻が30分早くなります。

■ 解除したいとき

おはようスイッチを「切」にする

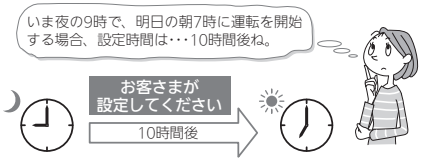
- おはようランプ、運転ランプ消灯。
- 表示部消灯。
- 運転スイッチを押しても解除できます。

メモリータイマー機能

一度おはようタイマーで運転すると、次回からは「おはようスイッチ」を押すだけで、前回と同じ時刻に運転を開始する機能です。

● 初めておはようタイマーを使用するときは

P18の手順2のように、運転を開始するまでの時間を計算して設定する必要があります。

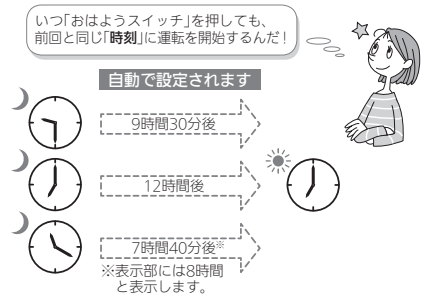


● おはようタイマーの開始時刻を変更したいときは

再度、P18の手順2の操作をしてください。

● 次からのおはようタイマーでは

P18の手順2をしなくても、「おはようスイッチ」を押すだけで、前回と同じ**「時刻」**に運転を開始します。



おやすみタイマー

1時間たつと、自動で停止します。

手順

1 運転中、おやすみスイッチを「入」にする

- おやすみランプ(緑色)点灯。
- 運転停止中におやすみタイマーを設定すると、運転を開始します。

【1時間後、停止】

- 表示部消灯。
- おやすみランプ、運転ランプ消灯。

» しくみ

- スポット暖房運転中におやすみスイッチを押すと、スポット暖房運転が解除され、通常の暖房運転の設定室温で運転します。
- おやすみ運転中に停電したり、電源プラグが抜けたりすると
  - ・おやすみタイマーは解除されます。
  - ・再通電したとき、表示部に「00」が点滅します。(☞P31)
- おやすみタイマーによる運転時間は、1時間です。(変更できません)

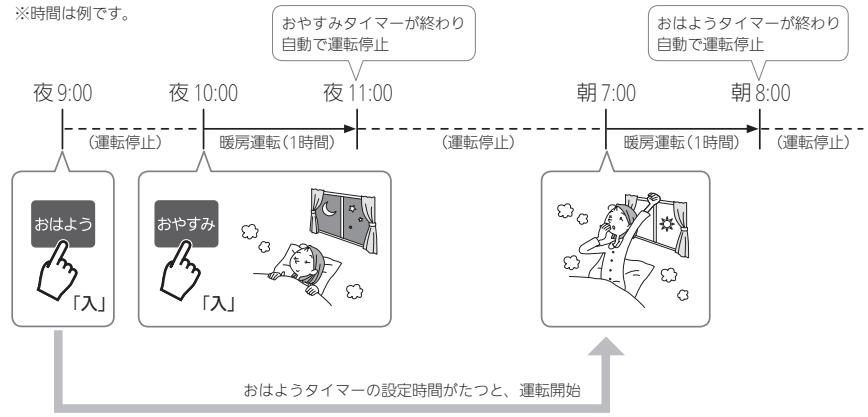
■ 解除したいとき

おやすみスイッチを「切」にする

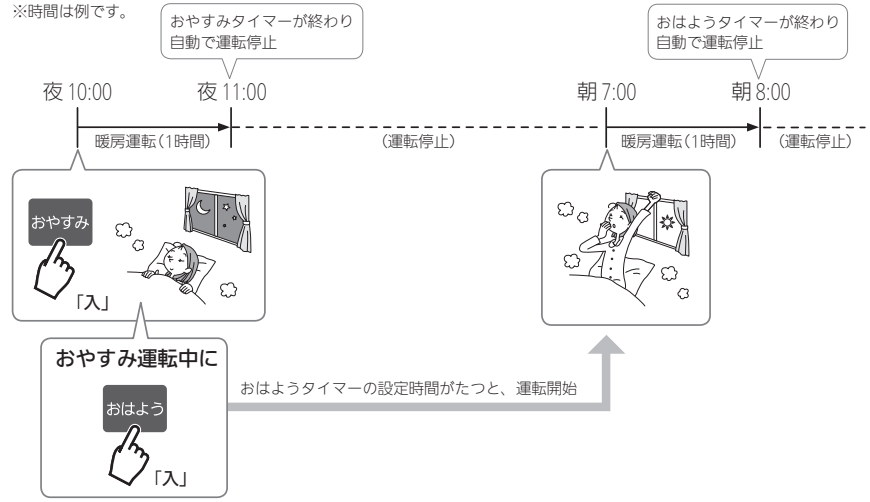
- 表示部消灯。
- おやすみランプ、運転ランプ消灯。
- 運転スイッチを押しても解除できます。(運転が停止します)

タイマーの組み合わせ

■おはようタイマーの設定中でも、おやすみタイマーで運転することができます



■おやすみタイマーで運転中でも、おはようタイマーを設定することができます



より便利に

エコ運転

お部屋があたたまると、自動的に温度を抑えたり、燃焼を停止したりして、効率よく暖房します。

手順

1 運転中、エコスイッチを「入」にする

- エコランプ(緑色)点灯。
- エコ運転を開始します。

しくみ

- エコ運転中に暖房運転を停止しても、約2分30秒以内に運転スイッチを「入」にすれば、停止する前の抑えた設定室温で暖房運転を再開します。
- エコ運転により、燃焼が停止しているときは
  - ・運転スイッチが緑色に変わります。
  - ・室温を確認するため、ファンが動きます。(温風吹き出し口から風が出ます)
- スポット暖房運転中は、エコ運転ができません。(エコスイッチを押すと、「ピピー」と鳴ってお知らせします)

■ 解除したいとき

運転中、エコスイッチを「切」にする

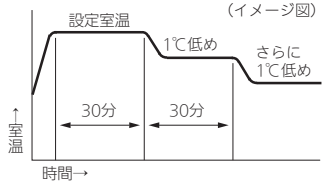
- エコランプ消灯。

しくみ

- 停電したり、電源プラグが抜けたり、運転スイッチ「切」にしたりしても、エコ運転は解除されません。

「エコ運転」のしくみ

エコ運転中に設定室温になると、30分ごとに1℃ずつ、2回にわたって設定室温を下げます。(設定室温表示は変わりません)

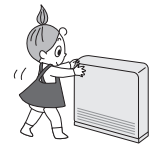


- 通常の暖房運転では、連続燃焼(燃焼能力を大きくしたり小さくしたりします)して室温調整しますが、エコ運転では、現在室温が設定室温以上になると燃焼と停止をくりかえして室温調整します。
- 燃焼と停止の間隔は、現在室温によって変化します。
- 現在室温が下がってきて設定室温になりしばらくすると、連続燃焼で室温調整します。
- エコ運転で設定室温になったあとは、換気や人の出入りで室温が下がっても、通常の暖房運転より控えめの暖房能力で室温調整するため、運転音が抑えられます。(パワーセーブ機能)
- 現在室温が下がってきて設定室温になったときの、連続燃焼に切り替わるタイミングは、使用環境により異なります。
- 部屋の大きさや使用環境によっては、エコ運転中でも設定室温より現在室温が高くなる場合があります。

より便利に

操作ロック

お子さまのいたずらや、誤作動の防止に。



手順

1 −と+を同時に約1秒間押す

- ロック表示🔒(緑色)点灯。
- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

しくみ

- 操作ロック中は、操作ロック解除・運転スイッチ「切」以外の操作はできません。

■ 解除したいとき

−と+を同時に約1秒間押す

- ロック表示🔒消灯。

しくみ

- 停電したり、電源プラグが抜けたりすると、操作ロックは解除されます。

自動消火機能

P14「暖房運転」・P16「スポット暖房運転」・P22「エコ運転」が設定時間以上たつと、自動的に運転を停止し、表示部に「01」が点滅します。

■ 自動消火後、引き続き運転したいとき

運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にする

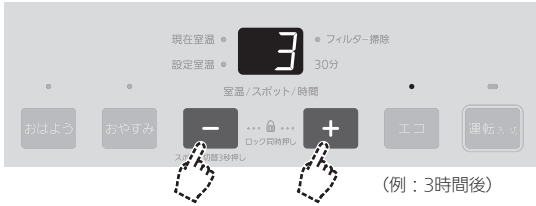
■ 運転停止するまでの時間を変更したいとき

1 運転停止中、エコスイッチを約5秒間押す

- エコランプ(緑色)点滅。

» しくみ
- おはようタイマー設定・操作ロックはいったん解除してから、設定時間の変更をしてください。

2 運転停止するまでの設定時間を変更する



(例：3時間後)

- 3、5、8時間で設定できます。(初期設定：8時間)

» しくみ
- 停電したり電源プラグが抜けたりしても、設定時間は記憶しています。
- 手順2のあと約1分たつと、表示部が暗くなりますが、設定時間の変更は完了していません。必ず手順3をおこなってください。

3 エコスイッチを押す

- エコランプ消灯。
- エコスイッチを押さないと設定完了しません。

ブザー音の有無の切り替え

スイッチ操作時や、安全装置がはたらいたときに鳴るブザー音の有無を切り替えることができます。

準備

運転スイッチを「切」にし、ファンが止まってから(温風吹出し口から風が出ていない状態)、電源プラグを抜いてください。

手順

1 おはようスイッチを押しながら、電源プラグを電源コンセントに差し込む

(例：01)

2 ブザー音の有無を切り替える

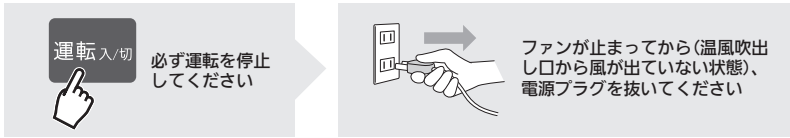
(例：00)

- 「00」でブザー音なし、「01」でブザー音ありになります。

3 電源プラグをいったん抜いてから、再度差し込む

日常の点検・お手入れ

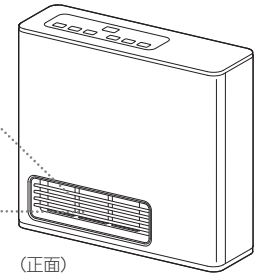
点検・お手入れの前に



必ず運転を停止してください

ファンが止まってから(温風吹出し口から風が出ていない状態)、電源プラグを抜いてください

点検(使用するたびに)



(正面)

機器や温風吹出し口の周囲に燃えやすい物を置いていないか?

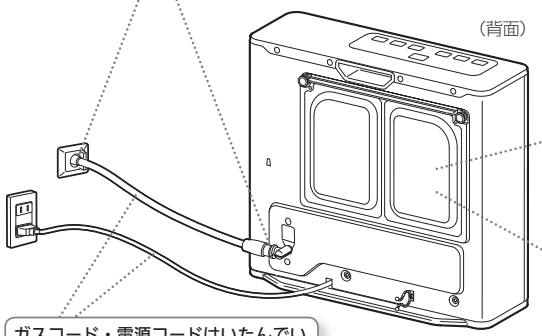
燃えやすい物を機器から離す。

温風吹出し口にホコリがたまっていないか?

温風吹出し口の掃除(☞P27)

ガスコードの先は、ガス栓および機器に、正しく差し込んでいるか?

正しい差し込み方法(☞P13)



(背面)

エアフィルターは、正しく取り付けられているか?

エアフィルターの取り付けかた(☞P27)

エアフィルターにホコリがたまっていないか?

エアフィルターの掃除(☞P27)

ガスコード・電源コードはいたんでいないか?

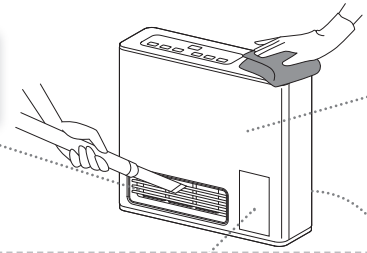
いたんでいる場合は、
ガスコード→買い替える。
電源コード→お買い上げの販売店または、もよりのガス会社へご連絡を。

お手入れ(1か月に1回以上)

- お手入れ時は、ケガ防止のため、手袋を着用してください。
- 必ず運転を停止し、ファンが止まってから(温風吹出し口から風が出ていない状態)、電源プラグを抜いてください。

温風吹出し口

ホコリを掃除機などで取り除く。



本体

やわらかい布をぬるま湯でぬらし、よく絞ってからふく。

お願い

本体やエアフィルターをお手入れする際は、酸やアルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤を使用しない

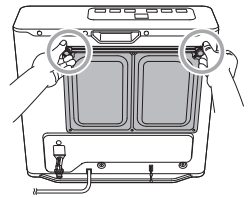
変色したり、部品が変形・破損する原因になります。

お願い

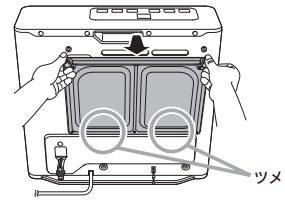
機器本体に貼り付けられている警告ラベルが汚れたり、読めなくなったりしたときには、やわらかい布で汚れをふき取ってください。また、お手入れの際に、はがれないように注意してください。
はがれたり読めなくなったりした場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスで新しいラベルをお買い求めのうえ、貼り替えてください。

エアフィルター

1. **エアフィルターを取り外す**
   つまみを手前に引っ張り、上部を外す。



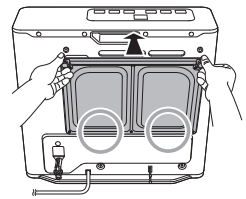
エアフィルターをななめ手前に倒してから上に持ち上げ、ツメを外す。



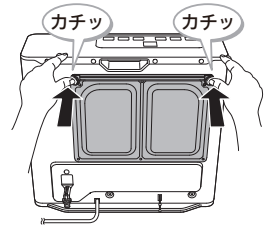
2. **エアフィルターを掃除する**
   - 掃除機などでホコリを吸い取る。
   - 油によるホコリの付着がひどい場合は、中性洗剤で洗い、水気を切って十分に乾かす。

掃除中につまみが押し込まれた場合は引っ張っておく
(そのまま本体に取り付けるとつまみが壊れます)

3. **エアフィルターを取り付ける**
   エアフィルターのツメを穴に差し込み、元どおり取り付ける。



- つまみを「カチッ」と音がするまでしっかり押し込む。
- フィルターのまわりにすき間が空いていないことを確認する。(空いていると、ゴミやホコリが入る原因になります)



こんなときは

停電したとき

- 運転中に停電した場合、ファンが止まって内部に熱がこもり、機器が熱くなることがあるため、機器には触れないでください。
- 再通電時に、表示部に「00」「14」「72」が点滅している場合があります。P31～32に従って処置をしてください。

運転中に、フィルター掃除ランプが点滅（赤色）したとき

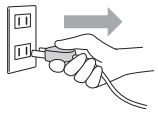
【運転中の表示例】

- こんなときに点滅します。
  - エアフィルターや温風吹出し口が障害物でふさがれている。
    ☞障害物を取り除いたあと、運転スイッチを「切」「入」してください。
  - エアフィルターや温風吹出し口がゴミやホコリで詰まっている。
    ☞P27の方法で掃除したあと、運転スイッチを「切」「入」してください。

  ※エアフィルターや温風吹出し口を掃除してもランプが消灯しないときは、修理が必要です（機器内部にゴミやホコリが詰まっている場合があります）。お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
- フィルター掃除ランプの点滅中は、最大暖房能力をおよそ半分以下に絞って、運転します。

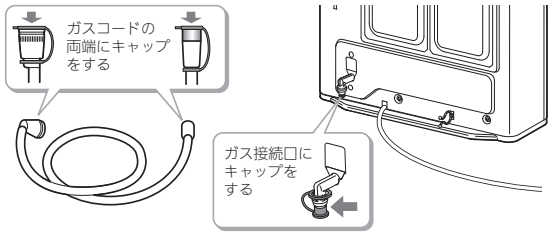
長期間使用しないとき

1. **運転スイッチを「切」にする**
2. **ファンが止まって（温風吹出し口から風が出ていない状態）、機器が十分に冷えてから、電源プラグを抜く**



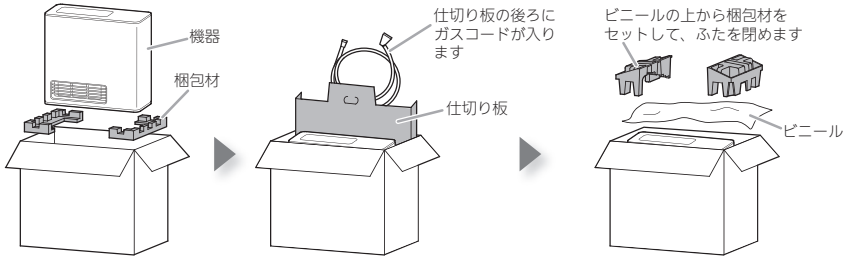
3. **ガス栓を閉めるタイプのものはガス栓を閉める**

4. **ガスコードを外し（☞P4）、ガスコードと機器のガス接続口にキャップをする**



5. **温風吹出し口やエアフィルターを掃除する（☞P27）**
6. **電源コードを束ねて、電源コードクリップにはさむ（☞P10）**

6. **お買い上げになったときの箱に正しく入れ、直射日光の当たる場所や高温になる場所を避けて、保管する**

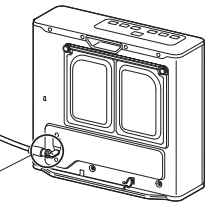


故障・異常かな？と思ったら-1

**故障や異常を感じたときは、修理を依頼する前に、まずP29～32を調べてみてください。
異常ではない場合や、お客さま自身で対処できる場合があります。
それでも直らなかった場合やご不明な場合は、お客さま自身で修理なさらずに、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡をしてください。**

次のことを確認してください　～におい・音の場合～

- 確実に差し込んでいますか？
- 傷がついたり、ゴミなどがはさまっていませんか？
- ガスコードにひび割れや穴がありませんか？
- 当社指定のガスコードを使っていますか？
- 確実に差し込んでいますか？
- ガス接続口に傷がありませんか？
  （傷があれば、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡を）
- ガスコードの先端に傷がついたり、ガスコードとガスコード接続口の間にゴミなどがはさまっていませんか？



- **物が焼けたようなにおいなら**
  機器内部にホコリが詰まっているかもしれません。お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに機器内部の掃除を依頼してください。
- **リフォーム後や新築の場合は、建材からのにおいかも**
  部屋の壁紙や床材から出ている化学物質のにおいの可能性があります。また、フローリングのワックスがけをしたあとは、ワックスがあたためられてにおうことがあります。しばらく使用すると、自然とにおわなくなります。（機器の異常ではありません）
- **ヘアースプレーや消臭スプレーなどを使われましたか？**
  機器の近くで、ヘアスプレーや消臭スプレーなどを使用しないでください。（☞P5,8）
- **初めて使うときは、においることがあります**
  機器に付着していた油が焦げて、においや煙が出ることがあります。しばらく使用すると、自然とにおわなくなります。（機器の異常ではありません）

このような音は異常ではありません（ご安心ください）

着火時に、笛が鳴っているような **「ピー」「ヒュー」 「ポー」「キーン」** しばらく使用しなかったあとや、ガスコードを外したあとに、ガスコードに空気が入ったためです。（☞P13）	暖房運転開始時や運転中に、 **「コツン」** ガス通路を開閉するための弁の作動音です。	暖房運転開始時や運転中に、 コンロの火が着くときのような **「ボッ」** 着火するときの音です。
暖房運転中に、 弱いスプレー音のような **「シャー」** ガスが通過するときの音です。	運転停止後・着火後に、 金属がきしむような **「カンカン」「チリチリ」 「コツンコツン」** 機器内部の部品が熱によって膨張・収縮するときの音です。	暖房運転中に、 コンロの火が着く直前のような **「パチパチ」** 【エコ運転時】 燃焼が停止したのち、燃焼再開時に着火するときの音です。

故障・異常かな？と思ったら-2

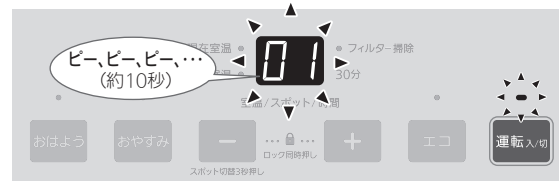
次のことを確認してください　～におい・音以外の場合～

こんなときは	こんなことが考えられます	参照ページ
運転スイッチを押しても、表示部に何も表示しない	停電していませんか？	
	ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？	
	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	P6
	スイッチをピッと音がするまでしっかり押していますか？	P14
	操作ロックがかかっていませんか？	P23
運転（燃焼）しない 運転ランプ（赤色）が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか？	
	ガスコードが折れたり、曲がったりしていませんか？	
	しばらく使用しなかったり、ガスコードを外したりしましたか？	P13
	マイコンメーターが作動していませんか？	下記※
	運転停止後にすぐ再運転しましたか？	P15
途中で停止する	機器の周辺に十分な距離が設けられていますか？	P5
	エアフィルターにホコリやゴミが詰まっていませんか？	P27、28
	おはようタイマーやおやすみタイマーを設定していませんか？	P18～19、20
	表示部に「01」が点滅していませんか？（自動消火機能）	P31
	表示部に2桁の数字が点滅していませんか？	P31～32
あたたまらない あたたまりにくい	設定温度が低くないですか？	P14
	窓や戸が開いていませんか？	
	エアフィルターにゴミやホコリが詰まっていませんか？	P27、28
	部屋の広さと機器の暖房能力が合っていますか？	P34
	スポット暖房運転になっていませんか？ 部分的な暖房のため、部屋全体はあたたまりにくいです。	P16～17
あたたまりすぎる	部屋の構造や機器の設置場所、外気温などによっては、設定室温以上になることがあります。（運転を停止したり、設定温度を下げたり、エコ運転をしてみてください）	P14、22
	温度センサー（☞P10）に、すき間風や冷たい空気が常に当たっていませんか？	
	エコ運転を解除していませんか？	P22
	スポット暖房運転になっていませんか？ 機器に近づきすぎていたり、暖房能力が高すぎたりすると暑く感じられます。	P16～17
停止しても、温風吹出し口から風が出ている	機器内の温度を下げています。しばらくすると自動的に止まります。 電源プラグを抜かないでください。	P15
運転ランプが緑色や赤色にたびたび変化する	エコ運転をしていませんか？ エコ運転中は、効率よく暖房するために燃焼（赤色）と停止（緑色）をくりかえします。	P22
エコ運転中、燃焼停止しているのに温風吹出し口から風が出る	機器内の異常過熱を防止したり、室温を確認したりするために、ファンを回しています。	P22
フィルター掃除をしてもフィルター掃除ランプが消えない	機器内部にホコリが詰まっているかもしれません。	P28

※もよりのガス会社（供給業者）に連絡を。

次のことを確認してください ～表示部に数字・ランプ（赤色）が点滅している場合（故障表示）～

- 安全装置がはたらいて機器が停止したら、故障表示と運転ランプ（赤色）が点滅し、ブザーでお知らせします。
- 故障表示中に運転スイッチを押すと、故障表示は消えます。



お客さまで対処できるもの

故障表示	作動した安全装置	原因	処置
00	**●停電時安全装置** 暖房運転中に停電などで電源が遮断した場合、ガスを止め、運転を停止します。	暖房運転中・おはようタイマー設定中に、電源プラグが抜けた。（または停電した）	①ファンが止まって内部に熱がこもり、機器が熱くなることがあるため、十分冷えるまで待つ。（機器に触れないよう注意する） ②運転スイッチを「切」「入」して、故障表示が出ないことを確認する。
01	**●自動消火機能** 消し忘れ防止のため、暖房運転開始後、設定時間がたつと、自動的に停止します。	設定時間まで連続で暖房運転した。（☞P24）	運転スイッチを「切」「入」して、故障表示が出ないことを確認する。
03	**●転倒時ガス遮断装置** 暖房運転中に機器が転倒した場合、ガスを止め、運転を停止します。	運転中・設定中に機器を移動させた。 機器が転倒した。	機器を正しい状態に設置したあと、運転スイッチを「切」「入」して、故障表示が出ないことを確認する。
11	**●立消え安全装置** 点火時にバーナーへ着火しなかった場合、ガスを止め、運転を停止します。	ガス栓が全開になっていない。	①ガス栓を十分に開ける。 ②運転スイッチを「切」「入」して、故障表示が出ないことを確認する。
		ガスコードの脱着により、ガスコード内に空気が入った。	①ガスコードが確実に接続されていることを確認する。 ②運転スイッチを「切」「入」して、故障表示が出ないことを確認する。
		ガス種が合っていない。	適合するガス種を銘板（☞P4）で確認する。
12	**●立消え安全装置** バーナーの炎が消えた場合、ガスを止め、運転を停止します。	ガス栓が全開になっていない。	①ガス栓を十分に開ける。 ②運転スイッチを「切」「入」して、故障表示が出ないことを確認する。
		強い風が吹いて、炎が消えた。	①風の影響を受けないようにする。 ②運転スイッチを「切」「入」して、故障表示が出ないことを確認する。
	●不完全燃焼防止装置 不完全燃焼をする前に、ガスを止め、運転を停止します。	エアフィルターがホコリなどで詰まっている。	①エアフィルターの掃除をする。（☞P27） ②運転スイッチを「切」「入」して、故障表示が出ないことを確認する。
		閉めきった部屋で長時間暖房運転したため、空気中の酸素が減少した。（不完全燃焼をするおそれがあります）	部屋の換気を十分におこなう。

（つづく）

故障・異常かな？と思ったら-3

（つづき）

故障表示	作動した安全装置	原因	処置
14	●過熱防止装置 機器内の温度が異常に高くなった場合、ガスを止め、運転を停止します。 （「14」点滅時は、フィルター掃除ランプも点滅します）	エアフィルターがホコリなどで詰まっている。	①エアフィルターの掃除をする。（☞P27） ②運転スイッチを「切」「入」して、故障表示が出ないことを確認する。
		温風吹出し口に障害物がある。	①障害物を取り除く。 ②運転スイッチを「切」「入」して、故障表示が出ないことを確認する。
		暖房運転停止後、ファンが動いている（温風吹出し口より風が出ている）間に電源プラグを抜き差しし、再度運転スイッチを「入」にした。	運転スイッチを「切」「入」して、故障表示が出ないことを確認する。（機器内の温度を下げるためファンを回しています。電源プラグを抜かないでください）
16		約40℃以上の室内の空気を吸い込み、この状態が約10分以上続いた。	①室温が下がるまで待つ。 ②運転スイッチを「切」「入」して、故障表示が出ないことを確認する。
70	●スイッチ回路安全装置 運転スイッチ回路・おはようスイッチ回路・おやすみスイッチ回路に異常がおきた場合、ガスを止め、運転を停止します。	運転スイッチ・おやすみスイッチ・おはようスイッチのいずれかのスイッチを約15秒以上押し続けた。	運転スイッチを「切」「入」して、故障表示が出ないことを確認する。
72	●過熱防止装置 機器内の温度が異常に高くなった場合、ガスを止め、運転を停止します。	運転停止後、ファンが動いている（温風吹出し口より風が出ている）間に電源プラグを抜き差しし、再度運転スイッチを「入」にした。	運転スイッチを「切」「入」して、故障表示が出ないことを確認する。（機器内の温度を下げるためファンを回しています。電源プラグを抜かないでください）

以下の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡を（機器故障の可能性があります）

故障表示	作動した安全装置
62	●ファン回転検出装置 ファンが動かない場合、ガスを止め、運転を停止します。
71	●過熱防止装置 機器内の温度が異常に高くなった場合、ガスを止め、運転を停止します。
表示なし	●過電流保護装置 過電流が流れた場合、ガスを止め、運転を停止します。 ※表示部やランプは消灯します。ブザーでのお知らせもしません。

- **P31～32以外の表示が出るとき**
- **P31～32の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき**
- **その他、わからないとき**

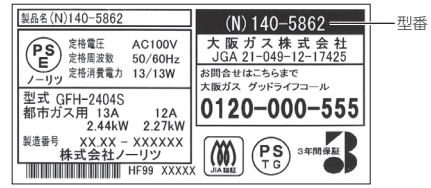
アフターサービス

サービスのお申し込み

P29～32の「故障・異常かな？と思ったら」を調べていただき、それでも不具合やご不明な場合は、お客さまご自身で修理なさらずに、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

【連絡していただきたい内容】
- 商品名：ガスファンヒーター
- 型番：本体背面に貼付してある銘板に記載しています。
- 現象（できるだけ詳しく）
- ご住所、ご氏名、お電話番号
- 道順（できるだけ詳しく）

（銘板の表示例）



点検整備のおすすめ（有料）

機器内部にホコリがたまっている状態でそのままお使いになりますと、思わぬ事故につながるおそれがあります。長期間、安全快適にご使用いただくためには定期的に（3シーズンに1回程度）「点検整備」を受けることが必要となります。
なお、3シーズン以内であっても、ホコリが多い環境でお使いの場合など、機器内部にホコリがたまっている場合は「点検整備」を受けることが必要となります。

点検整備は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにお申し付けください。
点検整備の内容は、機能部品の点検・確認および清掃整備です。

転居される場合

ガスの種類は、都市ガス数種類とLPガスの区分があります。

転居されるときは、機器（銘板）に表示してあるガスの種類・電源（電圧・周波数）が転居先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、転居先のガス事業者、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ転居されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。
※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

保証について

本書裏表紙に保証書がついています。保証書は、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがあります。

保証期間は、お買い上げ日から3年間です。

本製品は一般家庭用の製品です。使用頻度の高い業務用にご使用の場合は、対象外となります。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、当製品製造中止後7年です。
但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

ご参考に

主な仕様

本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

仕　様　表

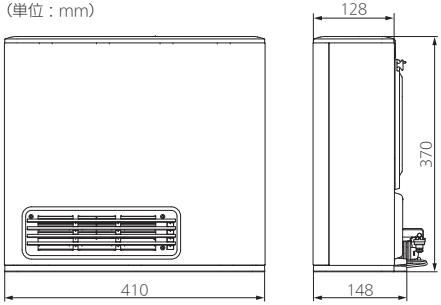
型番		140-5862	140-5872
型式		GFH-2404S	
外形寸法（mm）		幅410×奥行128(脚部148)×高さ370	
質量（kg）		5.5	
消費電力（W）(50/60Hz)		13/13	
待機時消費電力（W）		運転スイッチ「切」時(コンセント差し込み時)：0.5/0.5	
接続	ガス	ガスコード(小口径迅速継手)	
	電源	AC100V　50/60Hz　(電源コード長さ2m)	
燃焼方式		ブンゼン燃焼式	
給排気焼方式		開放式	
放熱方式		強制対流式	
点火方式		高圧連続放電点火式	
安全装置		停電時安全装置、転倒時ガス遮断装置、立消え安全装置、不完全燃焼防止装置、過熱防止装置、ファン回転検出装置、スイッチ回路安全装置、過電流保護装置、自動消火機能	

能　力　表

使用ガス		1時間当たりのガス消費量［強(定格)～弱］(kW)	暖房の目安	
			木造家屋	コンクリート造家屋
都市ガス	13A	2.44～0.52	7畳まで	9畳まで
	12A	2.27～0.49	6畳まで	8畳まで
LPガス		2.45～0.59	7畳まで	9畳まで

ご参考に

初期設定一覧・外形寸法図

項目	初期設定
暖房の設定室温	22℃
おはようタイマーによる運転開始までの時間	8時間
自動消火機能で運転が停止するまでの時間	8時間
ブザー音	あり
スポット暖房の設定能力	P 5

（単位：mm）